

第17回 いわて希望ファンド

第14回 いわて農商工連携ファンド

公募中です 7/29(月)まで

希望ファンド
小規模事業者枠は
7/22(月)まで

いわて希望ファンド 地域活性化支援事業

県内中小企業等の革新的・個性的な取り組みにより、地域経済の活性化を図るため、創業、経営革新、中心市街地活性化に向けた取り組みなどについて、助成金交付による総合的な支援を行います。

起業・新事業活動支援事業

創業・起業や経営の革新に資する中小企業等の以下の取り組みを支援

●市場調査・動向調査、新商品・新技術・新役務の開発または事業化、販路開拓、人材養成等

対象者	●創業する者 ●中小企業者		●特定非営利活動法人(NPO法人) ●農事組合法人等	
	①一般枠 起業または新事業に取り組む事業者	②地域資源活用枠 (地域資源を活用する事業)	③経営革新枠 (経営革新計画の承認を受けた事業)	④小規模事業者枠 (従業員5名以下の事業所で起業または新事業に取り組む事業者) ※新設
助成限度額	300万円	300万円	500万円	150万円
助成率	1/2	2/3	3/4	3/4(ヒアリング調書を基にした書類審査、プレゼンなし)
助成期間	1年間(※継続3年以内(毎年審査))			

中心市街地活性化支援事業

中心市街地や商店街活性化に向けての革新的な以下の取り組みを支援

～市場調査・動向調査、新商品・新役務の開発又は企業化、販売促進・販売力強化、業種構成再編・遊休資産活用～

対象者	●中心市街地の活性化に関する法律第15条第1項各号に掲げる者 ●小売・サービス業を営む県内に住所のある中小企業者等 ●商工会、商工会議所、商店街振興組合、事業協同組合 ●知事が適当と認める特定非営利活動法人(NPO法人)		
助成率	9/10 (店舗賃借料については、「店舗賃借料/月×月数(助成対象期間×1/3)」の算式によって算出された額の9/10)		
助成限度額	250万円	助成期間	1年間(※継続3年以内(毎年審査))

支援機関による 支援事業

中小企業者が実施する
創業・経営革新等を支援する
事業を行う支援機関の
取り組み支援

第16回いわて希望ファンド地域活性化支援事業採択一覧

第16回いわて希望ファンド地域活性化支援事業について、平成25年5月22・23日開催された外部委員による審査委員会において、下記の事業が採択されました。

区分	企業・組合名	所在地	事業内容
地域資源	工房 夢 蘭・花	盛岡市	蘭と漆で作る「岩手の「ご当地キャラクター」」の商品開発並びに販路の開拓
	(株)山の屋	盛岡市	いわての地鶏 南部かしわの生産から加工・販売まで、6次産業への新たな挑戦。独自の商品開発により新しい地鶏の提供方法・販売手段を確立させ全国への販路拡大
	岩手県産(株)	矢巾町	岩手PB商品の開発による岩手ブランド強化と売上拡大
	(有)アリアン商事	紫波町	埋もれた食用資源(ツルニンジン)を活かした新商品開発と販路拡大
	合同会社リグループ	八幡平市	馬産地・岩手＝馬ふん堆肥なら岩手県!!を指して、地元・八幡平市産の牧草や岩手の大自然を主食とした馬たちから排出される馬糞を活用した「馬ふん堆肥」の開発と製造、販路拡大
	(株)亀屋	花巻市	地場産大豆を活用した豆菓子のサプライチェーンの構築
	(有)田屋商事	岩泉町	自社生産の淡水魚の焼売(直接販売)と加工品開発・販売の強化による業態転換
	漆掻き いがり	二戸市	漆掻きとそれにより採取された漆の活用を通して成り立つ事業の確立(3年目)
	(株)鈴清食品	一関市	新商品「雑穀納豆」の企画開発と市場創出による活路開拓
	及川冷蔵(株)	大船渡市	復興記念!三陸のおせち開発及び新しい海鮮みやげ開発事業
経営革新	合同会社しづか亭	平泉町	パトナタッチ式農業体験及び加工体験サービスの提供による固定客の確保
	花巻商工会議所	花巻市	観光客をターゲットとした「ひえカレー」の提供によるまちの活性化事業
中心市街地	台温泉湯の里振興協同組合	花巻市	花巻温泉郷・台温泉の地域ブランド向上による温泉街活性化～来街客に「癒し」を与える複合的な企画実施で交流人口の増加を目指す
	(株)土澤まちづくり会社	花巻市	20年後の地域存続を見据えた 土沢商店街と周辺農村部結ぶ地域ブランドの立ち上げ
	新生やまだ商店街協同組合	山田町	～震災前よりも魅力的な山田町～
	おおふなと夢商店街協同組合	大船渡市	おおふなと夢商店街交流広場開設事業
支援機関	岩手県商工会連合会 盛岡商工会議所	盛岡市	創業を促進するための「創業塾」と新事業展開や事業の見直しを通じて企業の経営力向上を図ることを目的とした「経営革新塾」をそれぞれ開催し、地域経済の活性化と雇用の創出を図る。
	公益財団法人岩手県観光協会	盛岡市	地域におけるおもてなしの向上等受け入れ体制整備のリーダーとなる人材を養成と、観光関連産業の経営革新やサービス生産性の向上を図る。
	公益財団法人いわて産業振興センター	盛岡市	販路拡大の一助として、スーパーマーケットトレードショー2014への県統一出展の継続と、効率的、効果的出展のために、セミナー事業及び試験販売支援事業をあわせて行う。

いわて農商工連携ファンド 地域活性化支援事業

本県の地域経済の重要な担い手である農林水産業と中小企業者との連携(農商工連携)を強化し、相乗効果を発揮していくことで地域経済の活性化を図るため、中小企業者と農林漁業者の連携体が行う創業や新たな事業展開等への支援を行います。

起業・新事業活動支援事業

中小企業者と農林漁業者が連携をして行う下記の事業を支援

- ①新商品等開発支援事業(新商品・新技術・新役務の開発事業)
 - ②販路開拓等支援事業(販路開拓事業)
- ～市場調査・動向調査、新商品・新技術・新役務の開発または事業化、販路開拓、人材養成等～

対象者	●県内の中小企業者と農林漁業者の連携体 ⇒農林漁業者とは、農業、林業、漁業を行うもの及びこれらの組織する団体(農協、森林組合、漁協、連合会も可) ●中小企業者以外で、県内のNPO等と農林漁業者の連携体
助成率	4/5以内
助成限度額	600万円 (農商工等連携事業計画の認定を受けている場合は助成限度額1,000万円)
助成期間	1年間(※継続3年以内(毎年審査))

支援機関による支援事業

農商工連携による起業・新事業活動等を支援する事業を行う支援機関の取り組み支援

●農商工連携の基本的要件

1 有機的連携

中小企業者と農林漁業者が有機的に連携し、それぞれの経営資源を有効に活用すること
◆「有機的連携」とは、通常の事業範囲を超えて両者が連携することを指します。
◆「経営資源を有効に活用」とは、両者の有する設備、技術、個人の有する知識及び技能その他ビジネスノウハウ、知的財産等が、本事業を実施するために具体的、かつ有効に用いられていることを指します。

2 新商品の開発等

事業により、新商品若しくは新役務の開発、生産または需要の開拓が実現すること
◆「新商品若しくは新役務(サービス)」とは、事業実施主体にとって、これまでに開発、生産したことのない新たな商品または役務であることが必要です。

●農商工連携の事例～お菓子の開発～

中小企業者(菓子メーカー)
もち米である古代米、低アミロース米の米粉を使用し試作品の製造、サイズ・パッケージ共に平泉に結びつけるデザイン製作。展示会における市場調査、販路拡大活動を行う

農林漁業者(農業者)
古代米を米粉に加工(品種の選定と製粉条件)、低アミロース米、うるち米といった食感の異なる原材料も検討。事業化された事により古代米に新たな活用・販路が生まれた

連携
それぞれが
工夫を凝らした
取り組み!

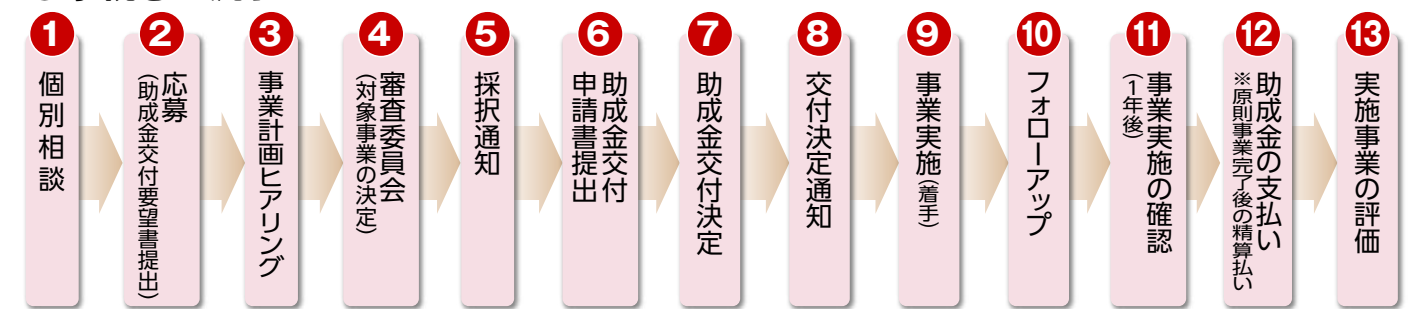
新商品開発!
平泉の「世界文化遺産」登録を目前に商品開発を構想。「平泉」と「古代米」という共通した歴史イメージをもつ素材を組み合わせて考案された事業化に至った。商品名・パッケージデザイン等も同様のイメージから発案された。

第13回いわて農商工連携ファンド地域活性化支援事業採択一覧

第13回いわて農商工連携ファンド地域活性化支援事業について、平成25年5月23日開催された外部委員による審査委員会において、下記の事業が採択されました。

区分	企業・組合名	所在地	事業内容
起業・新事業	久慈琥珀(株) (連携者:岩手県浄法寺漆産産組合)	久慈市(二戸市)	国内最大産地 琥珀と漆の融合(継続3年目)
	(株)浦嶋商店 (連携者:浦嶋繁寿)	大船渡市(大船渡市)	いわての三陸産「ウィルスフリー牡蠣」のブランド創造プロジェクト
	(株)門崎 (連携者:農業組合法人門崎ファーム)	一関市(一関市)	門崎メダカ米の商品開発と販売戦略
	(株)五箇丸水産 (連携者:白野正・佐藤充)	山田町(山田町)	「下閉伊の山海の恵み」を活かす加工品シリーズの開発・商品化
	合同会社33 (連携者:石黒農場)	盛岡市(花巻市)	「食肉のスペシャリスト」による「肉を使いきる」商品開発および発信
支援機関	公益財団法人 いわて産業振興センター	盛岡市	いわて農商工連携ファンド地域活性化支援事業の活性化のための課題解決支援・販路開拓支援

●手続きの流れ



お問い合わせ
お申し込みは **産業支援グループ**

(いわて希望ファンド担当/福島 いわて農商工連携ファンド担当/伊藤利光)
TEL019-631-3824 FAX019-631-3830 メール joh@joho-iwate.or.jp